

令和5年度高知県立窪川高等学校修学旅行事業委託

プロポーザル審査結果について

1 参加者数

1 者

2 審査の項目及び点数

審査委員一組当たりの点数は100点とし、審査項目と審査項目ごとの配点は次のとおり。

- | | |
|-----------------|-----|
| (1) 受託業務に対する考え方 | 20点 |
| (2) 行程 | 15点 |
| (3) 事前・事後研修 | 15点 |
| (4) 現地研修 | 15点 |
| (5) 安全 | 15点 |
| (6) 費用 | 10点 |
| (7) 資料 | 10点 |

総合得点 700点 ※審査委員8名(7組)の合計

3 審査結果

	参加者名	総合得点
候補者	東武トップツアーズ株式会社高知支店	641点

4 審査委員の主な意見

- ・修学旅行もその年によってトレンドがあり、その内容や方法も変化している。班別研修の中で、生徒のキャリア形成につながるようなコースができれば良い。
- ・事前・事後研修の内容が見えてこない。
- ・費用対効果について検討し、予算の高くなる個所については学校側から旅行会社に対し再提案をしてもいいのではないか。
- ・修学旅行の内容に対し、金額は相応のものではないかと思われる。
- ・旅行の班別自主研修がSDGsに関する内容であるのであれば、修学旅行の行程・内容についてもSDGsの要素を取り入れてはどうか。
- ・令和4年度の現地研修の内容が過密であったので、研修については生徒・学校・旅行業者と協議し、過密とならないように考慮していただきたい。